

おいらせ町建物系公共施設個別施設計画

おいらせ町

平成30年3月策定

令和5年12月改訂

目次

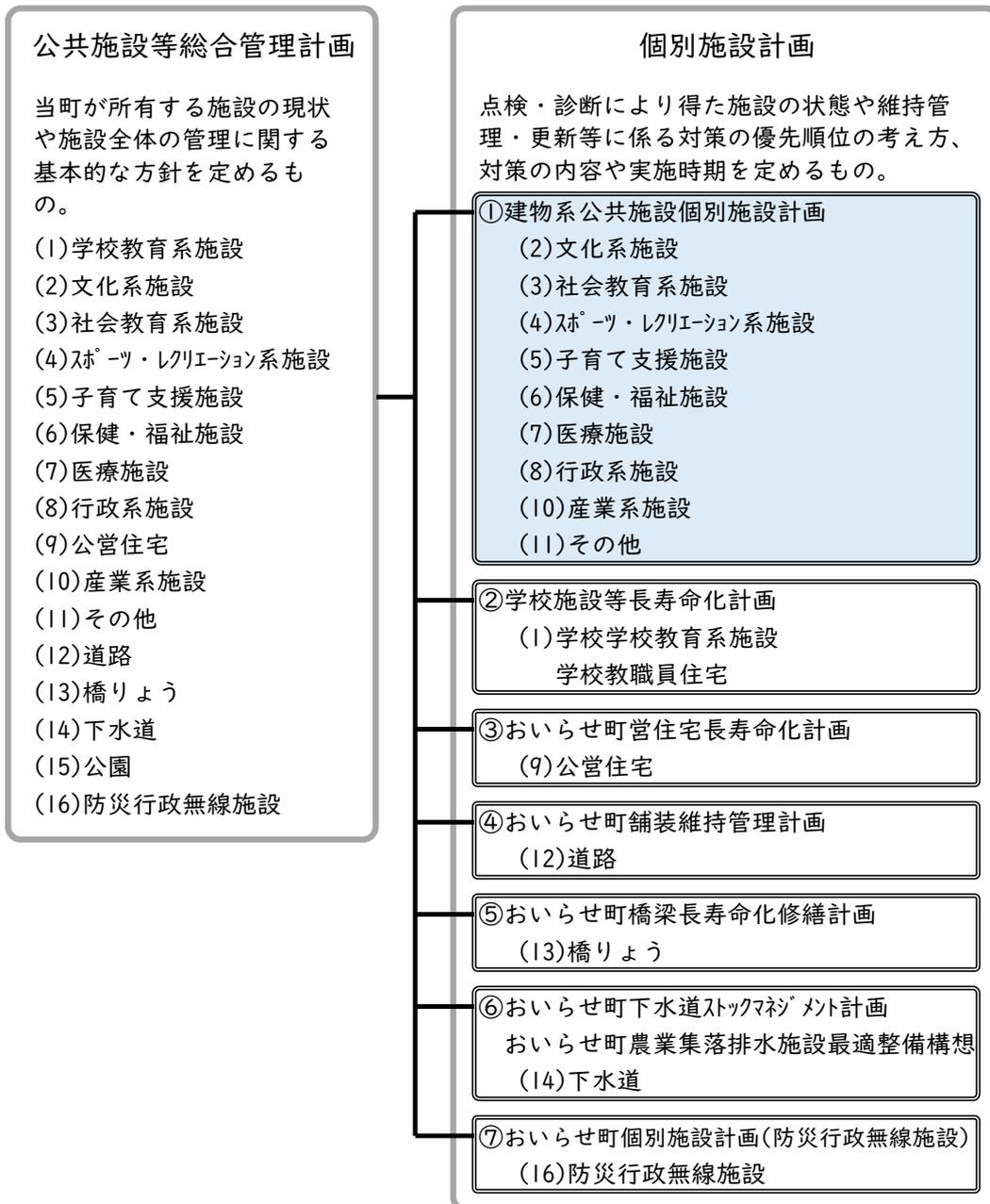
1. 計画の目的	-----	P 1
2. 計画の位置づけ	-----	P 1
3. 用語の定義	-----	P 2
4. 計画期間	-----	P 4
5. 対象施設	-----	P 4
6. 取り組み体制及び進行管理	-----	P 1 0
7. 施設の評価方法	-----	P 1 2
8. 目標使用年数の設定	-----	P 1 2
9. 修繕周期の設定	-----	P 1 3
10. 施設管理実施計画	-----	P 1 4
別表 施設カルテ		

1. 計画の目的

本計画は、おいらせ町公共施設等総合管理計画（以下、「総合管理計画」という。）で掲げる建物系公共施設における個別施設ごとの具体的な取り組み方針を定め、効率的かつ効果的な施設の運営維持の実現を目的とするものです。

2. 計画の位置づけ

本計画書は、「おいらせ町公共施設等総合管理計画」に基づいた施設ごとの具体的な取り組み方針を示す計画です。



3. 用語の定義

本計画における用語の定義は、次のとおりです。

- ・ 目標使用年数

建物の躯体や、建物の部位・部材が、経年・物理的・化学的原因により劣化し、要求される構造的な限界性能を下回るまでの期間。

- ・ 法定耐用年数

減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)で定める、対象資産の税務上における資産価値が無くなるまでの期間。

- ・ マネジメントサイクル

自治体経営の視点から、公共施設を総合的かつ統括的に企画・管理及び利活用する仕組み。また、計画の進捗状況のチェックを行い、目標までの道のりの修正や、目標の修正を繰り返し行うこと。

- ・ メンテナンスサイクル

公共施設の点検や診断、修繕などの措置、記録を繰り返す維持管理の業務サイクル。

- ・ PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)

公民が連携して公共サービスの提供を行う仕組み。

PPPの中には、PFI、指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託などがある。

- ・ PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)

公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図る手法。

- ・ 指定管理者制度

公共施設の運営・管理に、民間事業者等のノウハウを活用しつつ、住民サービスの向上及び経費の削減等を図る手法。

- ・ 包括的民間委託

受託した民間事業者が、創意工夫やノウハウの活用により効率的かつ効果的に管理ができるように複数の業務や施設を包括的に委託する手法。

- ・パブリックコメント
町が政策を実施していくうえで定める計画などの案をあらかじめ公表し、広く町民から意見や情報を募る手法。
- ・長寿命化
計画的に改修することで、建物の躯体や、部位・部材の劣化進行を遅らせること。
- ・除却
劣化が著しく危険な状態、または利用状況が低迷し必要性が低下している施設の用途を廃止し、解体すること。
- ・大規模改修
老朽化により低下した性能の回復を図るとともに、時代変化による社会的要求に応じた機能を確保すること。
- ・統合
機能が重複する複数の施設を一つの施設にまとめること。
- ・譲渡
施設の使用目的が特定され、公共性が低下している施設を、売却または無償で譲り渡し所有権を移転すること。
- ・複合化
機能や用途が異なる複数の施設を、複数の機能や用途を有する一つの施設とすること。
- ・集約化
類似または同じ用途の複数の施設を一定程度の規模にまとめ、その総量を減らすこと。
- ・転用
現在の使用用途を変更し、別の用途として施設を使用すること。
- ・機能移転
現在使用している施設の用途・機能を他の施設に移すこと。

・見直し

経営的視点により、公共性、必要性、互換性、民間参入の可能性や利用状況、コスト状況、今後想定される維持管理費用などを総合的に検証し、施設の今後の方向性を検討すること。

4. 計画期間

本計画は、2017年度(平成29年度)から各対象施設の目標使用年数までを計画期間とし、毎年度のマネジメントサイクルに取り組みます。

なお、本計画の取り組みを進めるにあたっては、段階的に取り組む必要があることから、施設状況、財政状況や社会的状況を踏まえ、次の図のとおり10年間ごとに適宜見直しを行い、公共施設等総合管理計画に反映していくこととします。

期 間	おいらせ町総合計画 [10年ごとに改訂]	おいらせ町公共施設等 総合管理計画 平成29～令和38年度ま での40年間の計画期間	個別施設計画 施設分類または 施設ごとに策定
平成29～ 令和8年度 〔2017～ 2026年度〕	↓	策定	策定
令和9～ 令和18年度 〔2027～ 2036年度〕	↓	定期見直し	定期見直し
令和19～ 令和28年度 〔2037～ 2046年度〕	↓	定期見直し	定期見直し
令和29～ 令和38年度 〔2047～ 2056年度〕	↓	定期見直し	定期見直し
以後 10年サイクル で繰り返す	↓	定期見直し	定期見直し

5. 対象施設

本計画では、次表のとおり、文化系施設19施設(延床面積6,389㎡)、社会教育系施設8施設(延床面積6,458㎡)、スポーツ・レクリエーション系施設13施設(延床面積8,621㎡)、子育て支援施設2施設(延床面積1,456㎡)、保健・福祉施設3施設(延床面積4,378㎡)、医療系施設1施設(延床面積3,883㎡)、行政系施設22施設(延床面積10,051㎡)、産業系施設1施設(延床面積659㎡)、その他6施設(延床面積684㎡)を対象とします。

(2)文化系施設

整理No.	施設名	建築年度 (西暦)	構造	延床面積 ㎡	法定耐用年数	経過年数
1	洋光台地区コミュニティセンター	平成8年度 (1996)	鉄骨造(平屋建て)	316	34	25
2	川口地区コミュニティセンター	平成10年度 (1998)	木造(平屋建て)	177	22	23
3	堀切川地区コミュニティセンター	平成12年度 (2000)	木造(平屋建て)	275	22	21
4	豊栄地区コミュニティセンター	平成12年度 (2000)	木造(平屋建て)	316	22	20
5	本町地区北コミュニティセンター	昭和55年度 (1980)	鉄筋コンクリート(平屋建て)	379	47	40
6	深沢地区コミュニティセンター	平成14年度 (2002)	木造(平屋建て)	287	22	18
7	明神山コミュニティ防災センター	平成9年度 (1997)	木造(2階建て)	271	22	24
8	藤ヶ森地区生活会館	昭和57年度 (1982)	鉄筋コンクリート造(平屋建て)	373	47	38
9	一川目地区生活会館	昭和49年度 (1974)	鉄筋コンクリート造(平屋建て)	338	47	46
10	二川目地区生活会館	昭和52年度 (1977)	鉄筋コンクリート造(平屋建て)	444	47	43
11	横道生活館	昭和56年度 (1981)	木造(平屋建て)	124	22	40
12	洗平地区農業構造改善センター	昭和59年度 (1984)	木造(平屋建て)	199	22	37
13	鶉久保地区農業構造改善センター	昭和60年度 (1985)	木造(平屋建て)	104	22	36
14	阿光坊地区農事集会所	昭和62年度 (1987)	木造(平屋建て)	202	22	34
15	木ノ下ふれあい館	平成11年度 (1999)	鉄骨造(平屋建て)	298	34	22
16	七軒町集会所	昭和55年度 (1980)	木造(2階建て)	152	22	44
17	本村地区コミュニティセンター伝承館	平成元年度 (1989)	木造一部鉄骨造(平屋建て)	351	22	31
18	いちょう公園交流館	昭和55年度 (1980)	鉄筋コンクリート造(平屋建て)	810	47	40
19	農村環境改善センター	平成6年度 (1994)	木造一部鉄骨造(平屋建て)	973	34	27
計	19 施設			6,389	㎡	

(3)社会教育系施設

整理 No.	施設名	建築 年度 (西暦)	構造	延床 面積 ㎡	法定 耐用 年数	経過 年数
1	みなくる館	平成9年度 (1997)	鉄筋コンクリート壁付ラーメン構造 一部鉄骨造・木造(2階建て)	2,448	34	24
2	中央公民館	昭和43年度 (1968)	鉄筋コンクリート造(2階建て)	1,081	47	52
3	北公民館	昭和63年度 (1988)	鉄骨造(平屋建て)	602	38	32
4	東公民館	平成10年度 (1998)	鉄骨造(2階建て)	872	38	22
5	大山将棋記念館	平成16年度 (2004)	木造一部鉄筋コンクリート 造(2階建て)	461	27	16
6	民具ふれあい館	平成12年度 (2000)	軽量鉄骨ブレース造(平屋 建て)	163	27	20
7	創作の家	昭和59年度 (1984)	木造(平屋建て)	23	22	36
8	阿光坊古墳館	平成28年度 (2016)	鉄筋コンクリート造(2階建て)	808	50	5
計	8 施設			6,458 ㎡		

(4)スポーツ・レクリエーション系施設

整理 No.	施設名	建築 年度 (西暦)	構造	延床 面積 ㎡	法定 耐用 年数	経過 年数
1	町民交流センター	平成2年度 (1990)	鉄骨鉄筋コンクリート造(2 階建て)	3,150	47	31
2	いちょう公園体育館	昭和50年度 (1975)	鉄筋コンクリート造(1階)/ 鉄骨造(2階)	2,585	47	45
3	いちょう公園テニスコート クラブハウス	平成11年度 (1999)	木造(平屋建て)	39	22	22
4	下田公園野球場本部棟・ ダックアウト	平成6年度 (1994)	鉄筋コンクリート造(平屋 建て)	372	38	26
5	観光PRセンター(味祭館)	平成7年度 (1995)	木造(平屋建て)	194	22	25
6	観光センター(ジョイハウ ス)	平成5年度 (1993)	木造(平屋建て)	136	22	27
7	自由の女神像・台座	平成2年度 (1990)	本体:FRP 台座:鉄筋コンクリート	18	25	31
8	いちょう公園スポーツ用具 庫	平成4年度 (1992)	木造(平屋建て)	19	22	28
9	いちょう公園バーベキュー ハウス	平成10年度 (1998)	木造(平屋建て)	59	20	23
10	ネーチャーセンター白鳥の 家	平成5年度 (1993)	木造(2階建て)	388	22	27
11	白鳥監視小屋・資材庫(下 田公園)	平成14年度 (2002)	木造(平屋建て)	38	22	18
12	縄文の森イベントホール	平成11年度 (1999)	鉄骨鉄筋コンクリート造 (平屋建て)	668	47	21
13	町民プール	平成29年度 (2017)	鉄骨造(平屋建て)	955	31	3
計	13 施設			8,621 ㎡		

(5)子育て支援施設

整理 No.	施設名	建築 年度 (西暦)	構造	延床 面積 ㎡	法定 耐用 年数	経過 年数
1-1	木ノ下児童センターみらい館本館	平成13年度 (2001)	木造(平屋建て)	459	22	19
1-2	木ノ下児童センターみらい館新館	平成28年度 (2016)	鉄骨造(2階建て)	599	30	5
2	木内々児童センターひまわり館	平成17年度 (2005)	木造(平屋建て)	398	22	15
計	3 施設			1,456 ㎡		

(6)保健・福祉施設

整理 No.	施設名	建築 年度 (西暦)	構造	延床 面積 ㎡	法定 耐用 年数	経過 年数
1	老人福祉センター	昭和54年度 (1979)	鉄筋コンクリート(2階建て)	1,136	47	41
2	福祉プラザ(のびのび館)	平成13年度 (2001)	鉄骨造(平屋建て)	714	34	20
3	地域福祉センター・保健福祉センター(いきいき館)	平成7年度 (1995)	鉄骨造(平屋建て)	2,528	34	26
計	3 施設			4,378 ㎡		

(7)医療施設

整理 No.	施設名	建築 年度 (西暦)	構造	延床 面積 ㎡	法定 耐用 年数	経過 年数
1	国民健康保険おいらせ病院	昭和57年度 (1982)	鉄筋コンクリート造(4階建て)	3,883	50	39
計	1 施設			3,883 ㎡		

(8)行政系施設

整理 No.	施設名	建築 年度 (西暦)	構造	延床 面積 ㎡	法定 耐用 年数	経過 年数
1	本庁舎	昭和58年度 (1983)	鉄筋コンクリート造(4階建て)	4,092	50	38
2	分庁舎	昭和48年度 (1973)	鉄筋コンクリート造(4階建て)	3,456	50	47
3	下田第1分団消防屯所(木内々)	平成26年度 (2014)	木造(平屋建て)	105	22	6
4	下田第2分団消防屯所(本村)	平成5年度 (1994)	木造(平屋建て)	125	22	28
5	下田第3分団消防屯所(三本木)	平成17年度 (2005)	木造(平屋建て)	105	22	16
6	下田第4分団消防屯所(三田)	平成19年度 (2007)	木造(平屋建て)	106	22	14

7	下田第5分団消防屯所(木ノ下)	平成25年度 (2013)	木造(平屋建て)	111	22	7
8	下田第6分団消防屯所(間木)	平成21年度 (2009)	木造(平屋建て)	107	22	12
9	下田第7分団消防屯所(木崎)	平成22年度 (2010)	木造(平屋建て)	126	22	10
10	下田第8分団消防屯所(向山)	平成19年度 (2007)	木造(平屋建て)	105	22	13
11	下田第9分団消防屯所(秋堂)	平成18年度 (2006)	木造(平屋建て)	94	22	14
12	百石第1分団消防屯所(本町)・ 本町地区コミュニティセンター	平成7年度 (1995)	木造(平屋建て)	231	22	25
13	百石第2・10分団消防屯所(一川目)	平成3年度 (1991)	木造(2階建て)	149	22	29
14	百石第3分団消防屯所(二川目)	平成10年度 (1998)	木造(2階建て)	121	22	22
15	百石第4分団消防屯所(藤ヶ森)	令和2年度 (2020)	木造(平屋建て)	100	22	1
16	百石第5分団消防屯所(堀切川)	平成5年度 (1993)	木造(2階建て)	99	22	27
17	百石第6分団消防屯所(川口)	平成2年度 (1990)	木造(2階建て)	99	22	30
18	百石第7分団消防屯所(深沢)	平成7年度 (1995)	木造(2階建て)	99	22	25
19	百石第8分団消防屯所(日ヶ久保)	昭和59年度 (1984)	木造(2階建て)	99	22	36
20	百石第9分団消防屯所(根岸)	平成29年度 (2017)	木造(平屋建て)	91	22	4
21	防災資機材備蓄倉庫	平成23年度 (2011)	鉄骨造(平屋建て)	260	31	9
22	明神山防災タワー	平成27年度 (2015)	鉄筋コンクリート造(1階建て)	171	47	6
計	22 施設			10,051 m ²		

(10)産業系施設

整理No.	施設名	建築年度 (西暦)	構造	延床面積 m ²	法定耐用年数	経過年数
1	勤労者研修センター	昭和58年度 (1983)	鉄骨造(2階建て)	659	31	37
計	1 施設			659 m ²		

(11)その他

整理No.	施設名	建築年度 (西暦)	構造	延床面積 m ²	法定耐用年数	経過年数
1-1	医師住宅A	昭和54年度 (1979)	木造(2階建て)	101	22	41
1-2	医師住宅D	昭和54年度 (1979)	木造(2階建て)	103	22	41

1-3	医師住宅 E	昭和54年度 (1979)	木造(2階建て)	103	22	41
1-4	医師住宅 B	平成19年度 (2007)	木造(平屋建て)	161	22	13
2	町営霊園トイレ	平成13年度 (2001)	木造(平屋建て)	72	15	20
3	旧深沢地区生活会館	昭和57年度 (1982)	鉄筋コンクリート造(平屋 建て)	144	47	38
計	6 施設			684 m ²		

6. 取り組み体制及び進行管理

公共施設マネジメントは、施設利用者ニーズの多様化や施設に求める機能の変化など、公共施設を取り巻く状況が変化する中において、長期間の取り組みが必要です。この取り組みを実効性のあるものとするためには、マネジメントサイクルの取り組みが重要です。

また、効率的かつ効果的な管理を実施していくためには、財政管財課、政策推進課、施設所管課の連携が必要不可欠です。

公共施設マネジメントサイクルの取り組みについては、別に定める「公共建築物点検・診断マニュアル」に従い保全点検を毎年実施すると共に「施設カルテ」を更新し、利用状況・経費状況・コスト状況・施設の状態及び施設の役割・機能・重要性を分析・評価し、進行管理を行います。

併せて、メンテナンスサイクルの取り組みとして、修繕・改修・更新などの措置を行う際は、総合管理計画・個別施設計画に合致しているかどうか事前協議を実施し、措置段階における進行管理も行います。

◆マネジメントサイクル

毎年度「施設カルテ」を更新し、進行管理を行う。

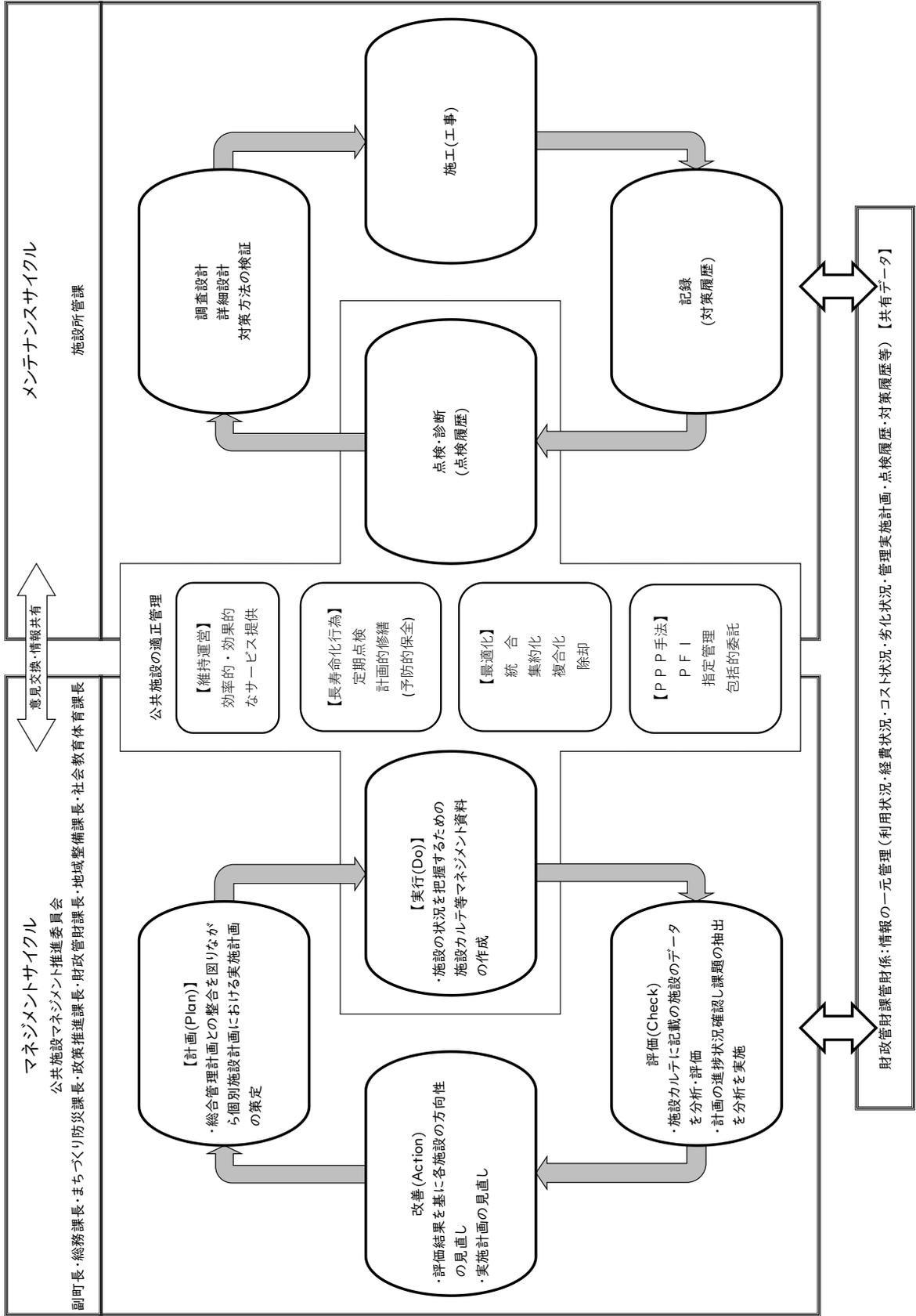
- 「公共建築物点検・診断マニュアル」に従い、保全点検を毎年実施する。
- 利用状況・経費状況・コスト状況・施設の状態及び施設の役割・機能・重要性を分析・評価する。
- 上記の分析・評価結果を基に、公共施設マネジメント推進委員会において、施設の方向性を検討する。
- これまでの動向や今後の見通しを踏まえて分析・評価を行うと共に、取り組み内容の検証を行い、適宜、施設の最適化に関する対応方針の見直しを行う。

◆メンテナンスサイクル

修繕・改修・更新などの措置を行う際は事前協議を実施し、措置段階における進行管理を行う。

- 施設修繕などの措置をする際に、公共施設マネジメント推進委員会において協議を行うことにより、無駄な措置費用の排除、施設総量の縮減・抑制を推進する。
- 各施設所管課が分野縦割りに問題に向き合うのではなく、公共施設マネジメントに関する資料、公共施設マネジメント推進委員会における検討内容などの情報を共有し、現状・課題・マネジメントの目的等の共通認識のもと全庁横断的な取り組みを推進する。

マネジメントサイクル概念図



7. 施設の評価方法

本計画の対象施設について、今後の取組方針を決定するため、施設カルテに記載の利用状況、経費状況、コスト状況、施設の状態、施設の役割・機能・重要性により、公共施設マネジメント推進委員会において評価します。

施設の品質に係る修繕などの措置計画については、公共施設マネジメント推進委員会で決定します。

なお、施設の配置方針の場合は、施設の量や機能に関することであるため、公共施設マネジメント推進委員会で方針案を検討し、関係団体、議会との調整を行ったうえでパブリックコメントを実施し、最終決定します。

8. 目標使用年数の設定

目標使用年数については、(社)日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」を参考に、次のとおり設定します。

参考資料：建築物の耐久計画に関する考え方 (社)日本建築学会

表 建築物全体の望ましい目標耐用年数の級

用途	構造種別	鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
		高品質の場合	普通の品質の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
				高品質の場合	普通の品質の場合			
学校 官庁		Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 60 以上
住宅 事務所 病院		Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上
店舗 旅館 ホテル		Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上
工場		Y ₀ 40 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上

※高品質とは、高耐久性という意味である。

表 目標耐用年数の級の区分の例

級 \ 目標耐用年数	代 表 値	範 囲	下 限 値
Y ₀ 150	150年	120～200年	120年
Y ₀ 100	100年	80～120年	80年
Y ₀ 60	60年	50～80年	50年
Y ₀ 40	40年	30～50年	30年
Y ₀ 25	25年	20～30年	20年
Y ₀ 15	15年	12～20年	12年
Y ₀ 10	10年	8～12年	8年
Y ₀ 6	6年	5～8年	5年
Y ₀ 3	3年	2～5年	2年

9. 修繕(更新)周期の設定

各部位・部材の耐用年数を考慮して次のとおり設定します。ただし、仮設コストの縮減と工事時期の短縮など、効率的な工事を実施するため、修繕(更新)周期を調整する場合があります。

工種	種 別	部位・部材別 修繕(更新)周期(年)
建 築	塗膜防水・屋根塗装	15
	外部シーリング	15
	外壁吹付塗材	15
	外部アルミ建具	40
	外部鋼製建具	30
	木製建具	30
	内部床(カーペット・フローリングなど)	30
	内部壁(クロスなど)	30
	内部天井	30

	アルミ笠木	40
電気設備	受変電設備・キュービクル	30
	自動火災報知器	20
	電灯設備	20～30
	動力設備	20～30
	コンセント設備	20～30
	構内交換	20～30
	電気時計	20～30
	拡声設備	20～30
	テレビ共同受信	20
	エレベーター設備	30
機械設備	温水ボイラー	20
	暖房器具	20
	換気機器	20
	暖房配管類(バルブ含む)	25
	換気ダクト・換気口	30
	自動制御設備	15
	ポンプ類(給水・排水・給湯)	20
	タンク類(受水槽・給水・給湯)	30
	給水配管類(バルブ含む)	25
	給湯配管類	30
	排水配管類	30
	衛生器具類	30
	消火栓・配管類	30
	舞台設備	舞台機構制御装置・舞台機構駆動部・調光制御装置・照明器具等
舞台機構ワイヤー・滑車等・幕類・照明給電ケーブル類・音響制御装置		15
音響周辺機器・スピーカー		10

10. 施設管理実施計画

計画期間における、対応方針及び管理に関する実施計画は次表のとおり、長寿命化67施設(措置費用1,527,217千円)、除却3施設(措置費用10,700千円)、統合2施設(措置費用57,242千円)、譲渡1施設(措置費用0千円)、機能移転1施設(措置費用0千円)、見直し2施設(措置費用243,932千円)を想定しています。

なお、各施設の状態、対策の優先順位の考え方、対策内容と実施時期、対策費用の詳細については別表「施設カルテ」のとおりです。

(2)文化系施設

整理 No.	施 設 名	対応方針	目標使用年数 (和暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1	洋光台地区コミュニティセンター	長寿命化	2061年度まで (令和43年度まで)	16,518
2	川口地区コミュニティセンター	長寿命化	2038年度まで (令和20年度まで)	5,748
3	堀切川地区コミュニティセンター	長寿命化	2040年度まで (令和22年度まで)	7,828
4	豊栄地区コミュニティセンター	長寿命化	2041年度まで (令和23年度まで)	7,568
5	本町地区北コミュニティセンター	長寿命化	2046年度まで (令和28年度まで)	14,800
6	深沢地区コミュニティセンター	長寿命化	2043年度まで (令和25年度まで)	10,420
7	明神山コミュニティ防災センター	長寿命化	2037年度まで (令和19年度まで)	8,254
8	藤ヶ森地区生活会館	長寿命化	2048年度まで (令和30年度まで)	17,220
9	一川目地区生活会館	長寿命化	2040年度まで (令和22年度まで)	7,370
10	二川目地区生活会館	長寿命化	2043年度まで (令和25年度まで)	11,388
11	横道生活館	長寿命化	2031年度まで (令和13年度まで)	4,318
12	洗平地区農業構造改善センター	長寿命化	2034年度まで (令和16年度まで)	5,618
13	鶉久保地区農業構造改善センター	長寿命化	2035年度まで (令和17年度まで)	3,860
14	阿光坊地区農事集会所	長寿命化	2037年度まで (令和19年度まで)	5,488
15	木ノ下ふれあい館	長寿命化	2064年度まで (令和46年度まで)	14,698
16	七軒町集会所	長寿命化	2031年度まで (令和13年度まで)	5,578
17	本村地区コミュニティセンター伝承館	長寿命化	2043年度まで (令和25年度まで)	9,498
18	いちょう公園交流館	長寿命化	2046年度まで (令和28年度まで)	5,231
19	農村環境改善センター	長寿命化	2047年度まで (令和29年度まで)	33,790
計				195,193

(3)社会教育系施設

整理No.	施設名	対応方針	目標使用年数 (西暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1	みなくる館	長寿命化	2050年度まで (令和32年度まで)	73,045
2	中央公民館	機能移転	2030年度まで (令和12年度まで)	0
3	北公民館	長寿命化	2053年度まで (令和35年度まで)	33,777
4	東公民館	長寿命化	2064年度まで (令和46年度まで)	18,650
5	大山将棋記念館	長寿命化	2058年度まで (令和40年度まで)	10,000
6	民具ふれあい館	長寿命化	2051年度まで (令和33年度まで)	5,058
7	創作の家	除却	2025年度まで (令和7年度まで)	700
8	阿光坊古墳館	長寿命化	2081年度まで (令和63年度まで)	15,711
計				156,941

(4)スポーツ・レクリエーション系施設

整理No.	施設名	対応方針	目標使用年数 (西暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1	町民交流センター	長寿命化	2055年度まで (令和37年度まで)	178,083
2	いちょう公園体育館	長寿命化	2040年度まで (令和22年度まで)	175,561
3	いちょう公園テニスコート クラブハウス	長寿命化	2039年度まで (令和21年度まで)	1,500
4	下田公園野球場本部棟・ ダックアウト	長寿命化	2060年度まで (令和42年度まで)	9,327
5	観光PRセンター(味祭館)	長寿命化	2036年度まで (令和18年度まで)	4,000
6	観光センター(ジョイハウ ス)	長寿命化	2034年度まで (令和16年度まで)	4,000
7	自由の女神像・台座	長寿命化	2055年度まで (令和37年度まで)	13,476
8	いちょう公園スポーツ用具 庫	除却 または譲渡	2033年度まで (令和15年度まで)	0
9	いちょう公園バーベキュー ハウス	長寿命化	2038年度まで (令和20年度まで)	3,056
10	ネーチャーセンター白鳥の 家	長寿命化	2034年度まで (令和16年度まで)	2,663
11	白鳥監視小屋・資材庫(下 田公園)	長寿命化	2043年度まで (令和25年度まで)	2,154

12	縄文の森イベントホール	見直し	2047年度まで (令和29年度まで)	0
13	町民プール	長寿命化	2083年度まで (令和65年度まで)	74,268
計				468,088

(5)子育て支援施設

整理 No.	施設名	対応方針	目標使用年数 (西暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1-1	木ノ下児童センターみらい館本館	長寿命化	2042年度まで (令和24年度まで)	5,000
1-2	木ノ下児童センターみらい館新館	長寿命化	2081年度まで (令和63年度まで)	21,900
2	木内々児童センターひまわり館	長寿命化	2046年度まで (令和28年度まで)	14,462
計				41,362

(6)保健・福祉施設

整理 No.	施設名	対応方針	目標使用年数 (西暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1	老人福祉センター	長寿命化	2045年度まで (令和27年度まで)	63,012
2	福祉プラザ(のびのび館)	長寿命化	2066年度まで (令和48年度まで)	42,787
3	地域福祉センター・保健福祉センター(いきいき館)	見直し	2060年度まで (令和42年度まで)	243,932
計				349,731

(7)医療施設

整理 No.	施設名	対応方針	目標使用年数 (西暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1	国民健康保険おいらせ病院	長寿命化	2049年度まで (令和31年度まで)	364,500
計				364,500

(8)行政系施設

整理 No.	施設名	対応方針	目標使用年数 (西暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1	本庁舎	統合	2030年度まで (令和12年度まで)	40,640
2	分庁舎	統合	2030年度まで (令和12年度まで)	16,602
3	下田第1分団消防屯所(木 内々)	長寿命化	2055年度まで (令和37年度まで)	6,698
4	下田第2分団消防屯所(本 村)	長寿命化	2043年度まで (令和25年度まで)	15,640
5	下田第3分団消防屯所(三 本木)	長寿命化	2045年度まで (令和27年度まで)	3,820
6	下田第4分団消防屯所(三 田)	長寿命化	2047年度まで (令和29年度まで)	6,178
7	下田第5分団消防屯所(木 ノ下)	長寿命化	2054年度まで (令和36年度まで)	5,918
8	下田第6分団消防屯所(間 木)	長寿命化	2049年度まで (令和31年度まで)	6,958
9	下田第7分団消防屯所(木 崎)	長寿命化	2051年度まで (令和33年度まで)	6,698
10	下田第8分団消防屯所(向 山)	長寿命化	2048年度まで (令和30年度まで)	6,178
11	下田第9分団消防屯所(秋 堂)	長寿命化	2047年度まで (令和29年度まで)	5,918
12	百石第1分団消防屯所(本町)・ 本町地区コミュニティセンター	長寿命化	2036年度まで (令和18年度まで)	5,528
13	百石第2・10分団消防屯 所(一川目)	長寿命化	2032年度まで (令和14年度まで)	15,318
14	百石第3分団消防屯所(二 川目)	長寿命化	2039年度まで (令和21年度まで)	3,188
15	百石第4分団消防屯所(藤 ヶ森)	長寿命化	2060年度まで (令和42年度まで)	5,200
16	百石第5分団消防屯所(堀 切川)	長寿命化	2034年度まで (令和16年度まで)	1,661
17	百石第6分団消防屯所(川 口)	長寿命化	2041年度まで (令和23年度まで)	13,848
18	百石第7分団消防屯所(深 沢)	長寿命化	2036年度まで (令和18年度まで)	2,798
19	百石第8分団消防屯所(日 ヶ久保)	長寿命化	2035年度まで (令和17年度まで)	15,198
20	百石第9分団消防屯所(根 岸)	長寿命化	2057年度まで (令和39年度まで)	6,438
21	防災資機材備蓄倉庫	長寿命化	2077年度まで (令和59年度まで)	13,500
22	明神山防災タワー	長寿命化	2080年度まで (令和62年度まで)	42,600
計				246,525

(10)産業系施設

整理 No.	施設名	対応方針	目標使用年数 (西暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1	勤労者研修センター	譲渡	2023年度まで (令和5年度まで)	0
計				0

(11)その他

整理 No.	施設名	対応方針	目標使用年数 (西暦)	計画期間内の 対策費用(千円)
1-1	医師住宅A	長寿命化	2038年度まで (令和20年度まで)	0
1-2	医師住宅D	長寿命化	2038年度まで (令和20年度まで)	0
1-3	医師住宅E	長寿命化	2038年度まで (令和20年度まで)	0
1-4	医師住宅B	長寿命化	2048年度まで (令和30年度まで)	3,600
2	町営霊園トイレ	長寿命化	2041年度まで (令和23年度まで)	3,151
3	旧深沢地区生活会館	除却	2032年度まで (令和14年度まで)	10,000
計				16,751